



各 位



JASDAQ

平成 30 年 2 月 14 日

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
(J A S D A Q ・ コード1400)
問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
佐々木 悟
電 話 03-5332-5374

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 29 年 12 月期 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日) の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,638	百万円 58	百万円 59	百万円 24	円 銭 2. 40
今回修正値 (B)	2,355	△51	△42	△60	△5. 93
増 減 額 (B - A)	△283	△109	△101	△84	—
増 減 率 (%)	△10.7%	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成 28 年 12 月期)	2,465	50	65	58	5. 80

2. 修正理由

売上高におきまして、総合不動産事業に関しましては、売却予定物件が後ズレしたため、また、ハウスクエア事業において、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移した事により前年比での営業可能戸数が減少し、中古マンション市場の拡大を図りましたが、結果的には予想を下回り、ビル総合管理事業に関しまして、官公庁の入札が想定通りに進まず、上記の差異が生じました。

また、利益面におきまして、総合不動産事業については売上減に伴う利益の減少があり、ハウスクエア事業に関しましては人員不足に伴う外注費の増加、ビル総合管理事業においては、取引先による減額および現場人件費や求人募集費の増額に伴う経費増等があり、全社的に経費削減を行ってまいりましたが、上記の差異が生じることとなりました。

以上